

おさんぽマップ

6月7月

植物園で咲いているアジサイは種類があり、花の咲き方が違うのでぜひ、観察してみてください！

① アジサイ (アジサイ科)

「カシワバアジサイ」

カシワに似た形の葉をもち、円すい状の花房が、白いブーケのようにも見えます。

「隅田の花火」

夜空に打ち上げられ花火のように咲きます。

「マリンブルー」

咲き始めは花の中心が白色ですが、咲き進んでいくと、青色に変化します。

「カシワバアジサイ」は宿根草花壇で、

「隅田の花火」、「マリンブルー」はシーボルト園で見ることができます。

～水辺の植物～

② スイレン (スイレン科)

漢字で「睡蓮」と書きます。

名前の由来は、開いて閉じてを繰り返す、花のようすを日中(開く)=目覚める-夜(閉じる)=眠る

人に例えて、「睡眠する蓮」で「睡蓮」と書きます。午前に咲いた花は、午後には閉じてしまうので、午前中に観賞することをおすすめします。



～ツルツルの幹～

③ サルスベリ (ミズハギ科)

樹皮が剥がれ落ちると、とてもツルツルしています。樹皮が剥がれ落ちるとサルでも木登りが難しいことが名前の由来になっています。

梅雨明けから初秋まで花を楽しむことができます。

～ツルツルの幹 Part 2～

④ リョウブ (リョウブ科)

白い小花を穂状に咲きます。幹は樹皮が剥がれると滑らかになり、サルスベリの幹に似ています。

～フェリッパの花～

⑤ ユリノキ (モクレン科)

フェリッパのような花を咲かせることから、「フェリッパツリー」とも言われています。

花は高い枝の茂った葉の間に咲きます。

